

「卒業の認定に関する方針」（ディプロマ・ポリシー）について

（応用情報工学科）

応用情報工学科においては、以下の資質・能力を身に付け、所定の年限在学し、かつ所定の授業科目及び単位を修得した学生に学士（工学）の学位を授与します。

- 【A】 工学並びに幅広い教養を身に付けている。  
「豊かな教養」「倫理観」
- 【B】 国際的活動の基盤として、外国語の能力を身に付けている。  
国際情勢を把握できる知識
- 【C】 情報工学の基礎としての数学及び物理学を理解し、その応用を身に付けている。  
「問題解決力」「課題への挑戦」
- 【D】 実験及び実習を通じて、課題を解決し、その内容等を論理的に文章や発表することができる。  
「問題発見、問題解決力」「論理的・批判的思考力」、  
「コミュニケーション力」、「振り返り力」
- 【E】 情報システム、ネットワーク、組込みシステムを造り出すための幅広い知識、創造力、倫理観を身に付けている。  
「知識・豊かな教養」、「倫理観」
- 【F】 情報工学の基礎を深く理解し、現象をモデル化する能力を身に付けている。  
「知識・豊かな教養」、「理解」
- 【G】 情報システム、ネットワーク、組込みシステムを造り出すための設計・構築・評価に関する原理を深く理解している。  
「知識・豊かな教養」、「理解」
- 【H】 将来の目標を自ら設定する能力を身に付けている。  
「問題解決力」、「コミュニケーション力」、「協働力・リーダーシップ」、  
「振り返り力」